

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成30年4月12日(2018.4.12)

【公表番号】特表2017-516379(P2017-516379A)

【公表日】平成29年6月15日(2017.6.15)

【年通号数】公開・登録公報2017-022

【出願番号】特願2016-561719(P2016-561719)

【国際特許分類】

H 04 W 52/24 (2009.01)

H 04 W 52/26 (2009.01)

【F I】

H 04 W 52/24

H 04 W 52/26

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月28日(2018.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

接続状態にあるアクティブ通信中のプロセッサの電力使用量および処理レートのうちの1つまたは複数に関係する1つまたは複数のネットワークパラメータを識別することと、前記1つまたは複数のネットワークパラメータに関するトリガイベントを識別することと、ここにおいて、前記トリガイベントは、指定されたビット数よりも大きい平均転送ブロックサイズを備える、

前記トリガイベントが発生するとき、前記接続状態にある前記プロセッサの性能を調整することと、ここにおいて、前記プロセッサの前記性能の前記調整は、前記プロセッサに通常電力モードに入らせる、

を備え、

ここにおいて、前記プロセッサの性能を前記調整することは、前記プロセッサ内の特定のレールに関する電圧レベルおよびクロックレートのうちの1つまたは複数を調整することをさらに備える、

電力最適化のための方法。

【請求項2】

前記1つまたは複数のネットワークパラメータに関する前記トリガイベントは、前記プロセッサが前記接続状態にある間に構成可能である、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記1つまたは複数のネットワークパラメータに関する前記トリガイベントは、前記プロセッサが前記接続状態にある前に事前にプログラムされる、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記1つまたは複数のネットワークパラメータに関する前記トリガイベントは、前記プロセッサが電力状態変更の準備ができていることを示すイベントである、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記ネットワークパラメータは、アップリンクまたはダウンリンク許可の周期性、使用されるリソースブロックの数、変調およびコーディング方式情報、信号対雑音比、ドップ

ラー情報、送信モード、2次セルステータス、およびハイブリッド自動再送要求（HARQ）ステータスのうちの1つまたは複数を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記ネットワークパラメータは、信号の送信モード構成、静的構成パラメータ、チャネル状態パラメータ、およびトラフィックパターンパラメータのうちの1つまたは複数を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

監視されている前記チャネル状態パラメータは、信号中で使用される変調コーディング方式（MCS）のチャネル品質インジケータ（CQI）報告である、請求項6に記載の方法。

【請求項8】

接続状態にあるアクティブ通信中のプロセッサの電力使用量および処理レートのうちの1つまたは複数に関係する1つまたは複数のネットワークパラメータを識別するための手段と、

前記1つまたは複数のネットワークパラメータに関するトリガイベントを識別するための手段と、ここにおいて、前記トリガイベントは、指定されたビット数よりも大きい平均転送ブロックサイズを備える、

前記トリガイベントが発生するとき、前記接続状態にある前記プロセッサの性能を調整するための手段と、ここにおいて、前記プロセッサの性能を調整するための前記手段は、前記プロセッサに通常電力モードに入らせるように動作可能である、

を備え、

ここにおいて、前記プロセッサの性能を調整するための前記手段は、前記プロセッサ内の特定のレールに関する電圧レベルおよびクロックレートのうちの1つまたは複数を調整するための手段をさらに備える、

電力最適化のための装置。

【請求項9】

前記1つまたは複数のネットワークパラメータに関する前記トリガイベントは、前記プロセッサが前記接続状態にある間に構成可能である、請求項8に記載の装置。

【請求項10】

前記1つまたは複数のネットワークパラメータに関する前記トリガイベントは、前記プロセッサが前記接続状態にある前に事前にプログラムされる、請求項8に記載の装置。

【請求項11】

前記ネットワークパラメータは、アップリンクまたはダウンリンク許可の周期性、使用されるリソースブロックの数、変調およびコーディング方式情報、信号対雑音比、ドップラー情報、送信モード、2次セルステータス、およびハイブリッド自動再送要求（HARQ）ステータスのうちの1つまたは複数を備える、請求項8に記載の装置。

【請求項12】

前記ネットワークパラメータは、信号の送信モード構成、静的構成パラメータ、チャネル状態パラメータ、およびトラフィックパターンパラメータのうちの1つまたは複数を備える、請求項8に記載の装置。

【請求項13】

監視されている前記チャネル状態パラメータは、信号中で使用される変調コーディング方式（MCS）のチャネル品質インジケータ（CQI）報告である、請求項10に記載の装置。

【請求項14】

コンピュータ上で実行されるとき、請求項1ないし7のいずれか一項に記載の方法を行うための命令を備える、コンピュータプログラム。